

復興プロセスを振り返って考える 未来のレジリエンス

“眼前の事態”を捉えて新しいレジリエンスを提案するー

阪神・淡路大震災や東日本大震災における復興プロセスを振り返ってレジリエンスとは何かを問いながら、現在の感染症の状況も踏まえて複合的な災害について考えます。そして、今後発生するであろう我が国の災害に対して、新しい復興プロセスの在り方を提案し、未来のレジリエント社会に向けた一歩を踏み出す機会を提供します。

スケジュール

(全てオンラインで実施します)

2020/7/15 - 8/5

募集期間

2020/8/25

オリエンテーション

2020/8/31 - 9/29

プログラム期間

9/1・3・8・10・16・18・22

リアルタイム

2020/9/29

発表会

応募方法

定員：30名程度

選考方法：事前課題による審査があります

受講料：学生 無料 / 一般 20万円

応募を含む詳細については下記URLにて随時更新いたします。

URL：edge-next.eng.tohoku.ac.jp

問い合わせ先

東北大学大学院工学研究科
EDGE-NEXT事務局

tel：022-795-5658

8/25 (月) オリエンテーション

社会システムの脆弱性と極度の状況変化を理解する

8/31 (月) オンデマンド講義
- 社会システムの脆弱性
- システム思考

9/ 1 (火) リアルタイム講義
- システム思考

9/ 2 (水) オンデマンド講義
- 歴史遺産から学ぶ
- シミュレーションによる予測
- パンデミックと複合災害
- 災害心理

9/ 3 (木) リアルタイム講義
- 3.11記録映像等

9/ 4 (金) オンデマンド講義
- 雄勝・大川
- 復興公営住宅

自助・共助・公助を理解する

9/ 7 (月) オンデマンド講義
- 社会における脆弱性と適応システム

9/ 8 (火) オンライン中間発表A

9/ 9 (水) オンデマンド講義
- 情報収集とフィールドワークにおける「仮説」の重要性

9/10 (木) オンライン中間発表B

9/13 (日) オンデマンド講義
- ステークホルダーと資源 ～これまでの事例を三助のフレームに整理～

9/14 (月) 課題提示
- 眼前の課題と三助の脆弱性を可視化

9/16 (水) リアルタイム講義
- 三助の理解(ワークショップ)

9/18 (金) リアルタイム講義
- 対話「震災前後の体験」

社会的価値と経済的価値を理解する

9/21 (月) オンデマンド講義
- マネタイズ・ビジネス信頼度
- 価値や利益を生み出す仕組み

9/22 (火) リアルタイム講義
- 社会的価値と経済的価値(ワークショップ)

発表とフィードバック

9/29 (火) オンライン発表会